

旧石川小学校校舎と校庭の利活用を考えるワークショップ実施要綱

(ワークショップの目的)

石川町では平成26年12月「まちなか再生行動計画」を策定し、その中で旧石川小学校用地を利便性と立地条件を生かし「文教福祉複合施設」としての利活用を予定しています。

また、校庭についても「子どもの屋外遊び場広場」を併せて整備することで、魅力ある施設整備を目指していきます。そのためにも、町民とともに施設を考える場を設け、町民が「自らも考え、自らもアイデアをだし、そして実践をする」ことで多くの町民から望まれる施設とするためのワークショップを開催し、将来の複合施設について考えていきます。

(ワークショップの概要)

◆ワークショップ名：みんなの施設を考えるワークショップ

◆開催回数：全5回予定

◆開催日時・会場：第1回 平成28年7月30日（土）13：00～

場所：旧石川小学校及び体育館、校庭

※第2回以降の開催日時・場所については、参加者との調整の上、決定します。

（会場は、旧石川小学校を予定しています。）

◆参加者：参加申込者（人数制限はありません）

◆ファシリテーター：千葉大学大学院 園芸学研究科 木下 勇 教授

(株)ワークヴィジョンズ

◆主催：石川町

◆事務局・お問い合わせ：地域づくり推進課まちなか再生係

TEL：0247-26-9112 FAX：0247-26-0360

MAIL：kikaku@town.ishikawa.fukushima.jp

◆ワークショップとは

情報の伝達ではなく、参加者が自ら参加・体験し、グループの相互作用の中で何かを学びあったり創り出したりする、双方向的な学びと創造のスタイル。



◆ワークショップの心得

- ★お互いに出した意見を尊重しましょう（批判・中傷はNG）
- ★自主性を存分に発揮し、自由に積極的に参加しましょう。
- ★目的や情報など基本的な共通認識を参加者が共有しながら進めましょう。
- ★質より量。できるだけ多くのアイデアを出してください。
- ★ワークショップを楽しみましょう。